

日本の生活スタイルに合わせて進化 システムキッチン発売40周年

～デザインとテクノロジーを融合、快適な住空間を提案し続けて40年～

TOTO株式会社(本社:福岡県北九州市、社長:清田 徳明)が販売するシステムキッチンは1981年8月に発売を開始し、今年発売40周年を迎えました。TOTOはお客様と対話を重ね、生活スタイルの変化に対応するシステムキッチンをご提案してきました。

1981年、TOTO初のシステムキッチン『デラックスシリーズ』は日本の台所事情に合わせ、「日本のシステムキッチン」を念頭に開発しました。シングルレバー混合水栓など、それまで培ってきた水まわりの先進機能を擁した商品を搭載し、日本独自のシステムキッチンを目指しました。

1990年代には『Newレガセス』、『スーパーレガセス』を発売、中華鍋が入り、なおかつ排水の邪魔にならない「スペースアップシンク」、カウンターとコンロの段差がない「フラットコンロ」、フィルターがなく、掃除もラクでデザイン性も高い「ノンフィルターダブルキャッチフード」など基本性能をさらにアップし、新しいキッチンライフを提案する画期的な機能を投入しました。

2004年にはガラスのような透明感と優れた機能性を兼ね備えたTOTO独自開発の「クリスタルカウンター」を搭載し、2016年にはTOTOのクリーン技術「きれい除菌水」生成器が搭載された『ザ・クラッソ』を発売しました。2020年には「美しい、使いやすい、きれい」をコンセプトに使い勝手の良い「フロアキャビネット」やクリアエッジ仕上げを施した「クリスタルカウンター」を搭載した『ザ・クラッソ』を発売しました。

この40年間で女性の社会進出、家族のあり方の変化により、キッチンの位置付けも変わり、リビングの中心に置かれるようになりました。お客様の住まい方、暮らし方の意識の変化にもお応えできるよう、TOTOはテクノロジーを進化させるとともに、リビングと統一感ある空間を創るため、デザイン性も重視し、使いやすさに加え美しいキッチンの実現にも取り組んでいきます。

TOTOは、「きれいと快適」「環境」を両立するTOTOらしい商品を「サスティナブルプロダクト」と位置付け、地球環境に配慮した、豊かで快適な社会の実現に貢献していきます。



1981年8月に発売した
初代システムキッチン『デラックスシリーズ』



最新機種『ザ・クラッソ』

TOTOのシステムキッチンの特長

TOTOは水まわりの総合メーカーとして培ってきたテクノロジーをキッチンにも反映しています。検証を重ねて使い勝手とデザインを追求したキッチン水栓やシンク、TOTO独自開発の「クリスタルカウンター」、TOTOのクリーン技術の「きれい除菌水」生成器などTOTOならではの進化したアイテムが好評です。

TOTOのシステムキッチンの歩み

1981年～ デラックスシリーズ (TOTOシステムキッチン第1号)



■いものホーローシンク
 耐久性、なめらかな肌触り、清潔性に優れたいものホーローシンクをデラックスシリーズに搭載しました。いものホーローバス(浴槽)で培った技術をキッチンにも採用しました。質感のある鮮やかなカラーをご用意しました。



■シングルレバー混合水栓
 当時主流であった2ハンドル混合水栓に加え、シングルレバー混合水栓を設定しました。技術革新や使いやすさの研究を重ね、TOTOのキッチン水栓は大きく進化していきます。

1987年～ ザ・キッチン レガセスシリーズ

それまでの部材型に加えて、流し台に変わり市場の中心になりつつあったパッケージ型を追加しました。



シングルシンク



ダブルシンク



ジャンボシンク

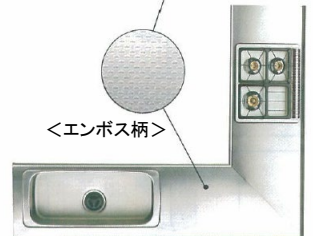
■シンク
 3つのサイズを品揃えしました。カウンターと一体型で水じまいのよいシンクです。



■シングルレバー混合水栓
 操作性がよく、お好みの温度で適量のお湯が使えます。



<エンボス柄>



■ステンレスカウンター
 水や油にも強いステンレス製のカウンターを品揃えしました。表面にはエンボスを施して、置いた物が滑りにくい仕様になりました。

1995年～ Newレガセス

<キッチンの“三種の神器”が登場>



■スペースアップシンク
 排水口をシンク奥へ位置変更することで作業スペースを確保でき、シンク下の収納もひろびろと使えるようになりました。



■フラットコンロ
 カウンターとコンロの段差を解消しカウンター上の作業スペースが大幅に改善しました。



■ダブルキャッチフード
 従来の吸気口に加えフード前面に配した吸気口で煙の補修効率を高めた商品。スリムな形でお手入れ性も向上、静音性能も高い商品です。

1999年～ スーパーレガセス



■フレックスシンク
シンクの奥行きを広げて、作業スペースを大きく確保しました。中華鍋もたっぷり洗えます。



■フレックスシンク用水栓金具
水栓金具の取付け部を傾斜させたデザインで、水や汚れを溜まりにくくし、掃除もラクな水栓金具です。



■スーパークリーンフード
遠心力を活用したオイルキャッチ機構でフィルターを使わず煙の中の油汚れをオイルパックに捕集します。

2004年 スーパーレガセス クリスタルシリーズ発売



＜TOTO独自開発のクリスタルカウンターが登場＞

2004年にハイブリッドエポキシ樹脂を使用したキッチンカウンター「クリスタルカウンター」が登場しました。すりガラスのような透明感を持ち、デザイン性と耐熱性、耐衝撃性など美しさと機能を兼ね備え、お手入れもしやすい商品です。

2005年～ キュイジア



◆キャビネットのデザイン
水平ラインが美しい、デザイン性の高いシステムキッチンです。



■フレックスシンク・フレックスシンク用水栓金具
シンクはすっきりとシンプルな形状で、アーチ型の専用水栓との組み合わせでゆとりの作業空間を実現しました。



■しまえるクリーンフード
しまっている状態でも使用している状態でもすっきりしたデザインです。

2010年～ クラッソ



■すべり台シンク・水ほうき水栓
排水口の位置をシンク奥の隅に設置し、ゴミがすべり台をすべり降るように流れる「すべり台シンク」とシャワーの幅を広くして「ほうき」のように流せる「水ほうき水栓」で水まわりの作業がスムーズになります。



■らくプル親子収納
キャビネットを引き出すと中の内引き出しも同時に出てきて一度に見渡すことができる収納です。



■ゼロフィルターフード
整流板による「すき間風現象」で、煙や油をパワフルに吸い込みます。フィルターがないので吸い込む力が落ちず、お手入れも簡単です。

2016年～ ザ・クラッソ



■スリムフォルムカウンター

カウンター手前の水返しや奥のバックガードなどの凹凸を無くし、より住空間に調和するデザインを実現しました。

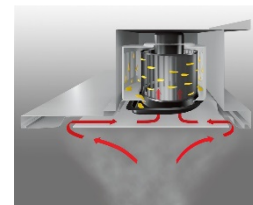
■タッチスイッチ水ほうき水栓LF

2010年に登場した「水ほうき水栓」の機能はそのままに凹凸のないL型形状としました。洗う空間が広がり使い勝手が向上しました。

■きれい除菌水生成器

「きれい除菌水」は水道水に含まれる塩化物イオンを電気分解して作られる除菌成分(次亜塩素酸)を含む水です。薬品や洗剤を使わず、水道水から作られ、時間がたつと水に戻るので環境に優しい技術です。

2020年～ ザ・クラッソ



■クリスタルカウンター
(クリアエッジ仕上げ)

カウンターの端部を45度斜めに面取りカットするクリアエッジ仕上げを施しています。取り込まれる光によってエッジラインが際立ち、キッチンに新たな表情をプラスします。

■たっぷりラクラク収納

よく使う調理道具を上段にまとめ、使いたいものがサッと取り出せることで調理中の動作がスムーズになりました。奥行きも高さも十分な容量があり、スライドトレイを活用することで適材適所に整理整頓できます。

■ゼロフィルターフードeco

撥油コートをしたファンが回転することでファンに付着する油が弾き飛び、換気量の低下の原因になる付着油を軽減。ファンのお手入れをしなくても10年間継続してお使いいただけます。

新共通価値創造戦略 TOTO WILL2030

きれい快適



環境



人とのつながり



「環境・社会的価値」と「経済価値」を同時に実現する新共通価値創造戦略 TOTO WILL2030では、「きれい快適」「環境」「人とのつながり」を取り組むべき重要課題「マテリアリティ」として経営とCSRの一体化に取り組み、国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」にも貢献していきます。

<https://jp.toto.com/company/ir/individual/vision/index.htm>



役立つ情報が
手に入る!

いつでも気軽に
相談できる!

信頼できるお店が
みつかる!



TOTO あんしんリモデル



リモデルはTOTOが提案する一歩先のリフォーム [URL] <https://jp.toto.com/reform/about/anshin/>